



学校創立140周年
百年松

阿木名小中学校便り 平成31年4月19日発行

◇校訓「かしこく やさしく たくましく」
あ
ぎ
な
明るく元気なあいさつができる子ども
ぎりぎりまであきらめず努力する子ども
仲よく笑顔いっぱいの子ども
～花いっぱい、元気いっぱい、笑顔あふれる阿木名っ子～



阿木名小中学校

新年度スタート ～85名の希望をのせて～

校長 川原 啓司

春休み明けの4月8日、進級した子どもたちが全員元気に登校し、いよいよ新年度が本格的に始まりました。創立140周年を迎える本年度は新入生10名（児童8名・生徒2名）を含めた85名（児童69名・生徒16名）でのスタートとなりました。自衛隊住宅への入居に伴って昨年度末から多くのお友達が転入してきましたが、最終的に新入生を含めて児童16名が阿木名っ子の一員となりました。学校内での子どもたちの様子を見ると、どの子もすぐに溶け込んで、楽しそうに学校生活を過ごしています。これから奄美の自然や伝統文化等にどんどん触れて、奄美大島の大好きなところをたくさん見つけて欲しいと思います。

さて、新年度のスタートにあたり、始業式では子どもたちに次の3つをお願いしました。

1 よい生活習慣を身に付けましょう

「早寝、早起き、朝ごはん」など、正しい生活習慣を身に付けることは学校生活をはじめ、何をするにも大事な基本になります。心と体が丈夫になれば学校も楽しくなります。元気な毎日を過ごすための土台作りをしてください。

2 命を大切にしましょう

安全に気をつけ、ケガや交通事故にあわないように気をつけましょう。学校は国道沿いにあるため交通量も多いです。「自分の命は自分で守る」ことが大事です。また、自分だけでなく、友だちなど他の人の命も同じくらい大切に思ってください。



3 いじめを絶対しないことを心に誓いましょう

どの子も同じクラス、同じ学校でよかったという思いをもてるように、互いにやさしく、思いやりをもって接してください。自分も楽しくみんなも楽しい学校にしていきましょう。

さて、5月1日からは新元号「令和」となるため、平成の時代も残り10日余りです。4月1日の新元号発表の際には、先生方も職員室のテレビの前でその瞬間に立ち会いました。発表直後は大方の予想と大きく違っていたため、何となくしっくりこなかったのですが、その後の報道等で新元号の出典やそこに込められた思いを知るにつれ、新たな時代にふさわしい元号だと強く感じるようになりました。

阿木名小中学校も「令和」元年の新入生を含めた阿木名っ子85名全員が新たな時代に希望を抱き、それぞれの花を大きく咲かせることができるように職員一同、精一杯努力して参ります。保護者の皆様、地域の皆様にはこれまで同様、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。